

平成28年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	卒業研究(Graduation Thesis)		授業コード	C109902
担当教員名	筑紫 彰太		科目ナンバリングコード	
配当学年	4	開講期	前期	
必修・選択区分	必修	単位数	6	
履修上の注意または履修条件	本科目の単位修得には、卒業論文の提出及び卒業研究に関する発表が必要となります。			
受講心得	必ず毎回出席し、主体的、積極的に取り組んで、これまでに学んだことをしっかりと活かしてください。			
教科書	なし			
参考文献及び指定図書	必要に応じてその都度指定します。			
関連科目	学科のほとんどすべての科目が関連します。			

授業の目的	3年次までに履修した機械工学基礎科目および関連科目を用いて研究を行います。この研究を通じて、ロボット工学の基礎学力を培い、社会人として必要不可欠な思考力、計算力、教養などを身につけることを目的としています。
授業の概要	ロボティクスの分野に対する研究内容を紹介し、問題解決の考え方やロボット開発へのアプローチを詳しく解説していきます。その上で、学生は卒業研究に取り組み、指導を受けることにより学力のレベルアップをはかります。卒業研究として、1年間の内容を卒業論文としてまとめ、最後に発表会で発表して頂きます。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週:	
第2週:	
第3週:	
第4週:	
第5週:	
第6週:	
第7週:	
第8週:	
第9週:	
第10週:	
第11週:	

第12週:		
第13週:		
第14週:		
第15週:		
第16週: 期末試験		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	
	(3) アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ : 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標

【関心・意欲・態度】	
【知識・理解】	
【技能・表現・コミュニケーション】	
【思考・判断・創造】	

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等 (テスト)	レポート・作品等 (提出物)	発表・その他 (無形成果)	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。			30点	
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。			20点	
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。			30点	
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。			20点	
(「人間力」について) ※以上の観点到、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。				

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安

成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	
発表・その他 (無形成果)	